

第44回九都県市合同防災訓練訓練概要

訓練目的	本訓練は、相模原市地域防災計画に基づき、大規模地震災害発生時における迅速かつ円滑な災害応急対策を図るため、市民、防災関係機関等と連携、協力し、総合的な訓練を実施する。また、併せて、九都県市合同防災訓練実施大綱に基づき、本市が九都県市の幹事都市を担当し、中央会場として九都県市及び政府と連携した訓練を実施する。
日時	主会場 令和5年9月1日（金）午前10時00分から午後0時15分まで ※ 防災フェア（展示・体験）は、午前9時00分から午後0時30分まで
会場	主会場 相模総合補給廠一部返還地（相模原市中央区内）及び相模原スポーツ・レクリエーションパーク
規模	参加機関・団体数：約140機関 参加者数：約10,000名
想定	令和5年9月1日（金）午前10時00分、相模原市直下を震源とするマグニチュード7クラスの地震が発生。市内最大震度6強を観測、がけ崩れ、建物倒壊、火災等が発生し、死傷者も出ている。また、鉄道、道路、電気、ガス、水道、通信等のライフラインにも被害が発生している。

<p>訓練項目</p>	<p>1 主会場 (1) さがみはら1分間行動訓練（その場に合った身の安全確保） (2) 市民による訓練 （初期消火訓練、救出訓練、応急救護訓練、小学生訓練、災害ボランティア訓練等） (3) 情報収集活動訓練 (4) 緊急交通路確保・道路啓開訓練 (5) 救出救助・消火訓練 (6) 医療救護訓練 (7) 航空機訓練 (8) 救護所運営訓練 (9) 現地合同調整所運営訓練 (10) ライフライン復旧訓練 (11) 救援物資輸送訓練 (12) システム通信訓練 (13) 防災フェア（展示・体験）</p> <p>2 その他の会場 (1) さがみはら1分間行動訓練（市内事業所等） 令和5年9月1日ほか (2) 孤立対策推進地区対応訓練（主会場連携） 令和5年9月1日 (3) 帰宅困難者対策訓練 令和5年9月1日 (4) 保育所等防災訓練 防災週間（8/30～9/5）ほか (5) 多数遺体収容施設設置・運営訓練 令和6年2月8日 (6) 地域会場訓練【主会場と一部連携】 緑区：藤野地区（名倉グラウンド等） 令和5年9月1日 中央区：星が丘地区（星が丘小） 令和5年5月27日 南区：東林地区（東林小） 令和5年11月12日</p>
<p>訓練の特徴</p>	<p>1 防災意識の普及啓発のため、市民自らが実施する訓練 地域住民が「自らの命は自らが守る」という意識を持ち、日常及び災害時において「自らが何をすべきか」を考え、災害に対して十分な準備を講じることができるとなるよう、住民の防災に関する意識の高揚と知識の向上を図る。</p> <p>2 自衛隊、在日米陸軍、その他防災関係機関との連携強化 本市に所在する自衛隊、在日米陸軍、警察、医療機関等をはじめ、九都県市各消防機関が連携した救出救助・消火訓練及び医療救護訓練等を実施する。</p> <p>3 本市の地域特性を考慮した訓練の実施 (1) 都市部及び中山間地域を併せ持つ本市の特性に対応した訓練 (2) 宇宙航空研究開発機構（JAXA）と連携した訓練</p> <p>4 政府との連携 政府が実施する総合防災訓練と連携し、本市を首都直下地震の被災地と想定した現地調査訓練を受入れる。</p>
<p>問合せ先</p>	<p>問合せ先：危機管理局緊急対策課 電話：042-707-7044</p>

会場案内図

相模総合補給廠一部返還地及び相模原スポーツ・レクリエーションパーク

※JR 相模原駅(北口)から徒歩 10 分

※駐車場はありません。公共交通機関を利用してください。

